



「はっけん！ ノート」

にち じ へいせい ねん がつ にち すいようび
 日 時：平成31年3月27日（水）9：30～15：30

こさめけっこう こうてんちゅうし
 ※小雨決行（荒天中止）

ば しよ けんりつち が さ きさとやまこうえん
 場 所：県立茅ヶ崎里山公園

しゆ さい ち が さ き しかなぎょうせいさくか
 主 催：茅ヶ崎市環境政策課

きょう さい こうえきさいだんほうじん かながわけんこうえんきょうかい
 共 催：公益財団法人 神奈川県公園協会

きょう りょく やなぎやと しぜん まな かい
 協 力：柳谷の自然に学ぶ会

氏名	
----	--

さとやま たい 里山はっけん隊！スケジュール

9:30	しゅうごう 集合	けんりつちがさきさとやまこうえん さと いえ 県立茅ヶ崎里山公園「里の家」
9:40	しゅっぱつ 出発	しぜんかんさつ 自然観察など
12:00	ちゅうしょく 昼食	けんりつち が さきさとやまこうえん やと いえ 県立茅ヶ崎里山公園「谷の家」
13:00	はっぴょうなど 発表等	「谷の家」
14:30	おやつ作り おやつ作り	「谷の家」
15:30	かいさん 解散	「谷の家」
	(予定)	

今日の「はっけん！」をみんなで話合
ったり発表を行うよ

里山のおやつ「おはぎ」を作るよ

しゅうごうばしよ かいさんばしよ
【集合場所・解散場所】



東駐車場	午前8時30分～午後6時	普通車42台	平日、普通車 200円/回、大型車 600円/回 (消費税含む) 土日祝日、普通車 400円/回、大型車 1200円/回 (消費税含む) ※大型車は西駐車場のみ ※年末年始(12/29～1/3)は土日祝日料金 ※二輪車は全日無料
西駐車場	午前9時～午後6時	普通車260台・身障者用2台・大型車10台	
北駐車場	午前9時～午後6時	普通車99台・身障者用2台	

※里の家から谷の家まで、徒歩でおよそ15分かかります。

さとやま 里山はっけん隊！を開始する前に…



◎持ち物

(服装)

長そで 長ズボン 帽子 長ぐつ

(必ず持ってくるもの)

タオル 軍手 お弁当 筆記用具 はっけんノート (この冊子)

水筒 お箸・コップ (おやつタイムのときに使用します。コップは水筒のコップでもOK)

(持ってくると便利なもの)

双眼鏡 (7~8倍がベスト) 虫取り網 虫かご

プラスチックのフタ付き容器 (プリンやゼリーの容器くらいの大きさ)

絆創膏など カメラ (携帯電話・スマートフォンのカメラでもOK)

雨具 (天候によって。雨の場合はレインコート着用)

ビニール袋 虫除けスプレー

◎フィールドマナーを守ろう！

1. リーダーの言うことを良く聞いて観察しよう。
2. 大きな音や大声を出さないようにしよう。
3. 田んぼや畑には入らないようにしよう。
4. 踏み荒らさないように、なるべく道を歩こう。
5. ごみは必ず持ち帰ろう。
6. 危険なものには触らないようにしよう。
7. 公園内ではっけんした動植物は、許可なくもち帰りともち出しはしないようにしよう。

※特に危険なもの!!

どく
→**毒へび**

絶対に近寄ったらダメだよ!

草むらに入るのも注意!!



マムシ



ヤマカガシ

◎どんな服装がいいのかな？

植物のカブレ、虫さされ、トゲや枝による傷を防ぐため、必ず、長そで、長ズボンを着ましょう。

また、毒へび (マムシ・ヤマカガシ) に足を噛まれないように、長ぐつや登山ぐつなどの足首が隠れる靴をはきましょう。

みんなで守る「コア地域」

茅ヶ崎市では、市内の自然を調査して、特に重要な場所を「コア地域」と名付けて、みんなで守っていくことに決めました。「里山はっけん隊！」で行く、県立茅ヶ崎里山公園がある「柳谷」も「コア地域」のひとつです。みんなで守っていくためには、その場所がどんな場所で、どうして重要なのかを知って、どうやって守っていくか考えることが大切です。

みなさんも、大切な自然環境を守るため、里山はっけん隊！で知ったことを、お友達にも教えて、みんなでどうやって守っていくか考えましょう。

柳谷

市内最大の谷戸で、市内でもっともおおきく、最も多くの動植物が確認されています。その多くは県立茅ヶ崎里山公園に含まれており、一年を通じて多くの方が訪れています。水田・湿地・細流・草地などやこれらを囲む樹林が広がっています。



茅ヶ崎市の7つの「コア地域」(特に重要な自然環境)

茅ヶ崎の四季と自然

検索

動画配信中



コア地域を中心に、自然環境の四季をとおして植物や昆虫等を数多く紹介しており、谷戸や食物連鎖等について誰にでも分かりやすく解説しています。

がいらいしゅ にほん しぜん まも 外来種から日本の自然を守ろう

人の手によって他の地域から持ち込まれた生きもの“外来種”が問題となっているんだよ。もともと
その場所で生活していた生きもの“在来種”から、すみかや食べ物をうばったりして、自然のバランスを
くずしてしまうんだ。

中にはペットとして飼われていたものが外に放されて日本の自然の中に棲みついてしまうものもある
んだ。

しゅってん かんきょうしょう かんきょうはくしょ
出典：環境省 とも環境白書

ほしよく ざいらいしゅ た 【捕食】在来種を食べる



きょうごう ざいらいしゅ せいそく せいいくかんきょう うば 【競争】在来種の生息・生育環境を奪って しまったり、餌の奪い合いをする



しゅってん かんきょうしょう しんりやくてき がいらいしゅ
出典：環境省 侵略的な外来種

みぢか がいらいしゅ 身近な外来種



セイタカアワダチソウ



アメリカザリガニ

ここで紹介した外来種は、ほん
の一部で、国内には多くの外来種
がいるの。

一部の外来種によって、自然の
バランスがくずされてしまっている
の！

自然のバランスを守るためにも、
外国の生きものを逃がしたり、捨てた
りすることは絶対だめぞよ！



「^{さとやま}里山はっけん隊！^{たい}」をはじめよう！！



かんさつばしょ ^{くわ} ^し 観察場所を詳しく知ろう

^{さとやま} 里山では、^{みずべ} 水辺や^{くさち} 草地や^{じゅりん} 樹林など、^{こと} 異なる^{かんきょう} 環境が^く 組み合わさることで、^あ たくさんの^い 生きものが^{はぐく} 育まれています。
 今回の「はっけん隊！」は^{こんかい} 里の家を出発し、^{たい} 下場湿地を中心に、^{さと} たくさんの^{いえ} 生きものをはっけんします。また、^{しぜんかんきょう} 自然環境を守るための^{まも} 保全活動^{ほぜんかつどう} を行います。



げぼしっち 下場湿地

下場湿地では、絞り水が流れており、きれいな所でしか見ることができない貴重な生きものが生息していました。

しかし、乾燥化が進み、貴重な生きものが生息しにくい環境になってしまいました。

そこで、貴重な生きものがもう一度生息できるように、セイタカアワダチソウ(外来種)を抜き、脇を抜ける絞り水を取り入れて、かつてあった休耕田のような湿地にすることになりました。

(このような活動を「保全活動」と呼んでいます。)

通年の保全活動は市民団体の方々を中心に行いますが、第6期の2年間をかけて、里山はっけん隊！の隊員のみなさんも、これらの保全活動を行っていただきます。貴重な生きものがもう一度生息できるように、みなさまのご協力をお願いいたします。



第1回里山はっけん隊！作業前



第1回里山はっけん隊！作業後

作業前と作業後ではこんなに違うぞよ！



みんなの作業のおかげで、こんなに外来種を取り除くことができたのね！
今回のはっけん隊ではどうなっているかな？

只今、下場湿地は湿地化を目指して市民団体の方々を中心に保全管理作業を行っています。立ち入る際は、踏み荒らさないように気をつけましょう。

① 「はっけん！」スタート

とくちょう
ポイントは「**特徴**」

めみ目で見るだけでなく、音をきいたり、においをかいだり、さわったりしながら生きものを「はっけん！」しよう！



はっけんポイントその1

い生きものをはっけんしよう！

いよいよ楽しい観察タイム！はっけんポイントに注目して、見つけたものや場所を「一覧リスト」に記録してね。（一覧リストは当日配ります）。

★こんなものいるかな？ どこにいるかな？ なにしてるのかな？



出展：アストロアーツ

ナナホシテントウ



モンシロチョウ



ベニシジミ



ツチイナゴ



出展：アストロアーツ

キタテハ



ガムシ



トウダイグサ



ムラサキケマン

カメラを持っている
 スタッフに声をかけて、
 はっけんしたものを写真に撮
 ってもらおう！！



はっけんポイントその2

生きものの「特徴」をはっけんしよう！

里山でしかみられない自然の中で、生きものや風景を観察し、わたしたちの行動により生きものにどのような影響を与えているかを意識し、生きものの特徴に注目しながら、観察してみよう！

足は何本あるかな？羽の長さはどのくらいかな？色は何色かな？
生きものの特徴に注目しながら観察するぞよ！

生きものの特徴はなんのためにあるのかな？
はっけん！した生きものについて考えてみよう。



②まとめてみよう

午後は、午前中ははっけん！した生きものの特徴について発表してね。

絵を描いてもらうから、はっけん！した生きものはカメラを持っていれば写真を撮っておこう。

わーい
いろんな「特徴」を
「はっけん！」できたよ



たくさんの「はっけん！」が
あつまるのね



ばしょによって、ちがう
「はっけん！」が
あるんだね。



いいもの見つけた！
さとやま
里山たまたまばこ
～vol.13 春～

テーマ
はる ななくさ
「春の七草」

七草粥は、平安時代から続いている風習であり、1月7日に七草粥を食べると万病を防ぐと言われています。
七草は、「せり なずな おぎょう はこべら ほとけのざ すずな すずしろ 春のななくさ」の5・7・7・5・7・7のリズムで覚えることが多いです。



セリ



ナズナ



ハハコグサ(おぎょう)



ハコベ(はこべら)



コオニタビラコ(ほとけのざ)



スズナ(かぶ)



スズシロ(だいこん)



はる ななくさ
春の七草をはっけん！してみるぞよ！

写真出典：アストロアーツ

あうちでつくってみよう！

くろまい
「黒米おはぎ」

ざいりょう こぶん
★材料（20個分）

くろまい ごう ・黒米…1合、ごめ ごう ・もち米…1合、あんこ…400g、しおみず てきりょう ・塩水…適量

★つくりかた

- ① お米は炊く前に水につけておきます。（一晩くらい）
- ② 水につけたお米を炊きます。水の量はご飯を炊くときと同じです。（炊飯器の場合、玄米モードがおすすめです。）
- ③ 炊き上がったお米をボウルに入れ、粒が少し残るくらいまで、すりこぎでつきます。
- ④ あんこを20gずつ丸めます。
- ⑤ ③でついたお米を、塩水をつけた手で30gずつ丸めていきます。
- ⑥ ⑤で丸めたお米を平らに伸ばします。伸ばしたお米にあんこを包みます。
★きな粉をまぶしてもおいしいよ！

くろまい
黒米ってなに？

くろまい いね げんしゅ こだいまい しゅるい こだいまい いね げんしゅ やせいしゅ う つ
「黒米」とは、稲の原種であり古代米の種類です。古代米とは、稲の原種である野生種を受け継いでいるお
こめ ぞうけつさよう いちよう じょうぶ さよう い くろまい しゅうかくりょう ふつう こめ ぶん
米です。造血作用や胃腸を丈夫にする作用があると言われています。黒米の収穫量は普通のお米の3分の
1くらいです。

さとやま たい
里山はっけん隊！では、
かまどでお米を炊くよ！

こんかい つく た
今回のおやつ作りで食べる
くろまい さとやまこうえん ちか
黒米は、里山公園のすぐ近く
の田んぼで収穫した、「たのた
の」という団体の黒米ぞよ！



× モ ~自由じゆうにつかってね!

きょう 今日けふのリーダーりーだーの皆さんみなさんは柳谷やなぎやとの自然しぜんに学ぶまな会で毎月まいつきだい第4日曜日にちようび
に里山公園さとやまこうえんで自然観察会しぜんかんさつかいを行おこなっているぞよ。
(10時~12時、パークセンター集合、事前申込不要、参加無料)
おなじみの達人たつじんたちの案内あんないで、柳谷やなぎやとにもっと詳しくくわなれるぞよ!
4月28日(日)のテーマは「春の生きものを探そう」ぞよ!
(連絡先: 事務局 長 白田さん 0467-88-5586
かい 会 長 野田さん 0467-51-8489)

